

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム ことりの里吉備

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        |      | 研修にはよく参加できているが、なんとなく受講している感があり、それがその後に活かしているように思われない。 | 受講前から、しっかりした受講動機、受講目的、受講後の活用について、明確にしておく。       | 受講前になぜその研修を受講したいのか、動機、目的、活用について管理者と話し合うことで、研修の内容を意欲的に聞けるようにする。                   | 1年         |
| 2        |      | 利用者本位を軸に個別対応を今以上に丁寧に行いたい。                             | まだまだ、できる事があるのではないだろうかという気持ちを常に持ち続ける。            | 共同生活ではある(助け合って生活する)が団体生活ではない、みんな同じことをするのではなく、特に食事時間、睡眠、レクなど個人に合わせたよりよい支援を皆で話し合う。 | 1年         |
| 3        |      | 社会的役割を果たしたい。  | 地域密着に取り組む<br>(以前からの目標でもあり、今後の目標でもあるが、あえて取り組みたい) | 他グループホーム、民生委員等の意見を参考にしながら一歩でも半歩でも前に進みたい。住宅地に在住する意味を考えると、社会的な役割があるのでは・・・。         | 1年         |
| 4        |      |   |   |  | ヶ月         |
| 5        |      |   |   |  | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。